



現場で活躍する女性達

このコーナーは、月に1回、現場で活躍する女性に業務内容や仕事に対するやりがい、個人の抱負などを語ってもらうコーナーです。



日本貨物鉄道株式会社（JR貨物）

営業統括部 営業サポートセンター

松永 友那さん

PROFILE

2014年入社。東京都出身。入社後、大阪府にある吹田貨物ターミナル駅で営業フロント業務(コンテナが正しく列車に積載されているか確認する積付検査・発送予定貨物の調整・フォークリフトオペレーターと打ち合わせ等)を経て、2016年春に営業サポートセンターに異動。学生時代に参加した物流イベントがきっかけで、人々の生活を支える物流業界に興味を持ち、全国に鉄道輸送ネットワークを持つJR貨物に入社。休日は小旅行で気分転換をしています。

～担当業務について教えてください～

私が所属する営業サポートセンターでは、列車の輸送枠調整や運行情報の提供、社内外からの問い合わせ対応等の業務を行っています。中でも私は、輸送状況に応じて、鉄道貨物輸送に関わる全ての部署（貨物駅・貨物指令・利用運送事業者等）と連携を取りながら、安全に荷物を輸送するためのサポートをしています。お急ぎの貨物をより到着が早い列車に載せるため、既にお申し込みいただいたご予約の中身を確認して日程や輸送ルートを変更するほか、社内外の利用者に対し、業務端末の正しい操作方法の説明やシステムエラー時の対応等を行っています。

～仕事に対するやりがい～

私の部署には、迅速な対応を求められる問い合わせが毎日数多く寄せられます。次から次へと問い合わせが発生する中で、過去の問い合わせデータや経験をもとに、一つひとつ素早く解決するよう日々努めています。他部署との連携が上手いかず苦勞することもあります。全国の仲間と協力し合って、貨物の安全輸送に携わることができた時に得られる達成感は、私の大きなやりがいとなっています。

また、業務を終えた時にお客様や仲間からもらえる感謝の言葉は、次の日のモチベーションアップに繋がるだけでなく、「他にもっと私にできることはないか」を考えるきっかけになっています。

～今後の抱負や目標について～

『環境に優しい鉄道輸送の認知度向上』が今後の目標です。労働力問題が顕在化する昨今において、人的にも環境にも優しい鉄道輸送をより多くの人に利用していただけるよう努めています。

また、当社の女性社員はまだ少ないのが現状ですが、女性活躍に関する行動計画が策定されたことを踏まえ、今後は、先輩たちが作り上げてきた教えを活かしながら、この先入社してくる後輩たちが活躍できる環境づくりに取組みたいと思います。

